

商店街内の空き店舗を活用して高齢者交流施設を設置
商店街の認知度アップに寄与

羽犬塚商店街協同組合

機関名	羽犬塚商店街協同組合		
所在地	福岡県筑後市羽犬塚460-1		
電話番号	0492-53-7166		
地域概要	(1)管内人口 47千人	(2)管内商店街数 2商店街	
事業の対象となる 商店街の概要	(1)商店街数 1商店街	(2)会員数 40商店	
	(3)空き店舗率 9%	(4)大型店空き店舗数	
商店街の類型	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成15年度 コミュニティ施設活用商店街活性化事業（高齢者等交流施設）

- ・ 高齢者等交流施設の開設。
- ・ イベントの実施。

総事業費 3,870千円

【事業実施内容】

1. 背景

筑後市は福岡県の南部、筑後平野のほぼ中心に位置する田園都市であり、博多から電車で40分、車で約1時間の距離にある。市街地はJR羽犬塚駅と国道209号、国道442号沿線を中心に形成され、筑後地域の交通の要衝となっている。

市の中心部の羽犬塚は、古くから鹿児島と小倉を結ぶ坊の津街道（九州街道）の宿場町として栄えてきた。現在の羽犬塚商店街は国道沿いに約1kmにわたる長さを持ち、商店と住居が混在する形の商店街となっている。大型の郊外型ショッピングセンターが進出してきたのを機に、平成10年に協同組合を設立し、集客を目的とした定期的なイベントの開催などに積極的に取り組んできた。

このような状況下、羽犬塚商店街では、空き店舗を活用して高齢者向けの交流施設を整備することを通して商店街の賑わいを創出する目的で本事業に取り組むこととなった。



筑後市の位置（筑後市役所HPより）

2. 事業内容

商店街活性化策の一環として国道沿いにある鉄筋2階建ての空き店舗を改装して高齢者等が交流できる「ふれあい広場」を開設し、市民に無料開放した。

また、オープニングセレモニーや豆まき等のイベントを実施した。

(1) 施設概要

- ・名称 「羽犬塚ふれあい広場」
- ・開設日 平成15年9月20日
- ・利用時間 午前9時から午後5時
- ・利用料 無料
- ・施設概要 1・2階ともに約50坪。冷暖房、音響機器等を設置。

1階：テーブルや椅子を設置。地域の憩いの場として整備、近隣住民に開放した。

2階：板張りのホール。日本舞踊教室・カラオケ教室を開いた他、貸し会場として地域に開放し写真展・絵画展などのギャラリーやダンス教室の会場として利用された。

(2) イベント実施状況

・オープニングセレモニー

9月20日（土）に施設のオープンを記念して実施。筑後市長や福岡県議会議員、筑後商工会議所会頭を来賓に迎えてセレモニーを行った。セレモニー終了後は施設の2階で70名がダンスを楽しんだ。

また、1階で子ども向けのアニメ映画（1部：ドラえもん、2部：ワンピース）を上映し、1部・2部ともに保護者を含めて約50名が参加した。

・映画上映会

3月7日（日）に子ども向けのアニメ映画（1部：それいけアンパンマン、第2部：らんま1/2）を上映し、1部・2部ともに保護者を含めて約90名が参加した。



オープン案内チラシ



ダンス教室



オープニングセレモニーの様子

羽犬塚商店街協同組合

- ・豆まき

2月1日（日）の午前10時と正午からの2回、実施した。豆の中には、商店街での買い物に利用できる商品券（100～500円）を入れ、2回で約100名の参加があった。

【 効 果 】

1.商店街の認知度

以前より毎月1回「羽犬塚宿場の市」を開催していたが、商店街の認知度が低いために来街者が少なかった。常設の「羽犬塚ふれあい広場」を開設したことにより、商店街の認知度が上がった。

2. 来街者の行動

平成15年度の社交ダンス、カラオケ教室等の参加による施設の利用者数は延べ3,077名にのぼり、商店街に賑わいが見られた。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

・事業の合意形成

本事業を実施するにあたり、事業の趣旨・目的等を組合員に十分に周知徹底できなかったことから、一部の組合員のみが熱心に本事業に取り組んだ。

平成16年度は、組合総会及び組合員の親睦の会場としても利用し、組合員の本事業に対する認識を高めていく予定である。